

16文科初第1321号
平成17年3月31日

各都道府県・指定都市教育委員会
各都道府県知事 殿
各指定都市市長
附属学校を置く各国立大学法入学長

文部科学省初等中等教育局長
銭谷眞美

学校教育法施行規則の一部を改正する省令等について（通知）

このたび、別添のとおり、「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」（平成17年文部科学省令第16号）及び「高等学校学習指導要領の一部を改正する告示」（平成17年文部科学省告示第53号）が平成17年3月31日に公布され、平成17年4月1日から施行されることとなりました。

今回の改正は、

高等学校において学校外学修により認定できる単位数等の上限を、従来の20単位から36単位に拡大すること

高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修について、高等学校における科目の履修とみなし単位を与えることができることとすること

地方公共団体の新設に伴う学校の設置者変更の手続について、規定の整備を図ることなどを行うものです。

これらの改正の趣旨、内容及び留意点は、下記のとおりですので、十分御了知いただくようお願いいたします。

また、各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市町村に、各都道府県知事におかれては、所轄の学校及び学校法人に対して、このことを十分周知されるようお願いいたします。

記

第1 改正の趣旨

今回の改正は、次の2点を趣旨として行うものである。

(1) 高等学校の生徒の能力・適性、興味・関心等の多様化の実態を踏まえ、生徒の在学する

高等学校での学習の成果に加えて、生徒の在学する高等学校以外の場における体験的な活動等の成果について、より幅広く評価できるようにすることを通じて、高等学校教育の一層の充実を図ること。

- (2) 近年、市町村合併が急増していることにかんがみ、新たに設置される地方公共団体に学校の設置者を変更する場合の手續について、規定の整備を図ること。

第2 改正の内容

1 学校外学修により認定できる単位数等の上限の拡大について

- (1) 高等学校においては、学校教育法施行規則（以下「省令」という。）第63条の3の規定に基づき、校長は、生徒が他の高等学校等で修得した一部科目の単位について、当該生徒の在学する高等学校の卒業に必要な単位数のうちに加えることができること、省令第63条の4の規定に基づき、校長は、生徒が学校外において行った学修について、当該生徒の在学する高等学校の科目の履修とみなし単位を与えることができることとされている。

これらの単位数については、省令第63条の5の規定により、上記のととの合計数が20単位を超えないものとされていたが、今回の改正により、この上限を拡大し、ととの合計数が36単位を超えないものとした。（省令第63条の5関係）

- (2) この規定は、中等教育学校後期課程並びに盲学校、聾学校及び養護学校高等部についても準用することとした。（省令第65条の10第3項、第73条の16第5項関係）

2 高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定等について

- (1) 従来、高等学校の定時制課程及び通信制課程に在学する生徒については、大学入学資格検定の受検が認められるとともに、高等学校学習指導要領の規定により、入学前又は在学中の大学入学資格検定の合格科目について、それに相当する高等学校の科目の単位として認定することができることとされていた。

平成17年度から、従来の大学入学資格検定に代わり高等学校卒業程度認定試験が導入されるとともに、従来の大学入学資格検定と異なり、高等学校の全日制課程に在学する生徒にもその受検が認められることとなった。

これらのことを踏まえ、全日制課程、定時制課程及び通信制課程の別を問わず、高等学校の生徒が、在学中又は入学する前に高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）の定めるところにより合格点を得た試験科目に係る学修について、生徒が在学する高等学校の校長は、当該高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えることができることについて、省令で規定することとした。また、旧大学入学資格検定に合格した科目についても同様の取り扱いとした。（省令第63条の6第1号関係）

- (2) 高等学校の別科において、高等学校学習指導要領に定めるところに準じて修得した科目を、それに相当する高等学校の科目の単位を修得したものとみなすことができることについては、従来、高等学校学習指導要領に規定されていたが、今回これを省令で規定することとした。（省令第63条の6第2号関係）

- (3) 上記(1)及び(2)の省令改正に伴い、高等学校学習指導要領の関係規定を削除した。
(高等学校学習指導要領第1章第7款の4及び5)
- (4) 上記(1)及び(2)の改正に係る規定は、中等教育学校後期課程並びに盲学校、聾学校及び養護学校高等部についても準用することとした。(省令第65条の10第3項、第73条の16第5項関係)

3 地方公共団体の新設に伴う学校の設置者変更手続の整備について

- (1) 学校の設置者変更を行おうとする場合の認可の申請又は届出について、設置者変更に関係する地方公共団体(公立大学法人を含む。以下同じ。)の連署を要することとされているが、新たに設置者となろうとする者が合併等により新設される地方公共団体である場合は、当該新設地方公共団体の連署を要しないこととした。(省令第7条の6関係)
- (2) 上記(1)に伴い、同じ内容を規定している現行第2項を削除した。

第3 留意事項

- 1 第2の1及び2の制度の活用にあたっては、「学校教育法施行規則の一部を改正する省令等について(平成10年3月31日付け文初高第202号文部省初等中等教育局長通知)」の内容に十分留意しつつ、各学校において、当該学修が教育上有益と認められるか、単位認定の対象となる科目が当該高等学校の教育課程の全体からみて適切であるか等について判断する必要があること。

- 2 第2の3の(2)に掲げる省令第7条の6第2項の削除は、第1項の改正に伴う形式的な整備であり、地方公共団体の設置する大学の設置者を、当該地方公共団体が新たに設立する公立大学法人に変更する場合の手続については、今回の改正前と変わらないものであること。

学校設定教科・科目一覧

平成17年4月現在

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数
国語	百人一首の世界	1～2	理科	生物研究	2
	評論研究	2～4		生活の科学	3
	小説研究	1～2	保健体育	生涯スポーツ	2～3
	創作国語	1～2		健康科学	2～4
	小論文研究	1		発展体育	4～6
	文章表現	2		発展体育	4～6
	文学研究	2		地域と体育	2
	現代語	2		レクリエーションスポーツ	1～2
	実用国語	2		スポーツA	2
	国語教養	2		スポーツB	2
	国語基礎	3		トレーニング	1～4
	古典研究	3		エアロビクス	2
	古典読解	2	スポーツC	2	
	アイヌ文学研究	2	スポーツ科学	2	
	漢文講読	2	地域とスポーツ	4	
	作品講読	2	トレーニング学	2	
	国語一般	4	トレーニング実習	2	
			トレーニング演習	2	
地理歴史	地域研究	1～2	芸術	ペン習字	1～2
	日本文化	1～2		第九	1～2
	現代史	1～2		陶芸	1～2
	日本と世界	2		DTM	2～4
	北海道学	2		総合芸術	3
	観光地理	2		演奏に親しむ	2～4
	地域調査	2		色彩に親しむ	2～4
	文化研究	1		造形	2～4
	世界史研究	2		書に親しむ	2～4
	十勝学	2		生活の書	2
公民	教養・社会科学	2		創作音楽	2
	社会教養	2		仮名の書	2～4
	時事問題研究	1～2		篆刻	2
	基礎社会	1		ライフアート	1～2
数学	生活の数学	1～2		レクリエーションクラフト	1～2
	数学課題探求	2		レクリエーションミュージック	1～2
	実用数学	2		かな書道	2
	高校数学入門	2	近代詩文書	2	
	ビジネスと数学	2	生涯芸術基礎	3	
	B S 数学	1	刻字	2～4	
	数学研究	2	漢字かな交じりの書	1	
			伝統音楽	2	
			DTM	2	
理科	科学史	1～2	書道演習	2	
	北海道の自然	1～2	楽器演奏法基礎	2	
	気象	1～2	音楽表現	2	
	天文	1～2	音楽リズム	2	
	理科の実験	2	音楽実技	2	
	免疫基礎	1	書道表現	2	
	環境教育	2	工芸表現	2	
	自然科学入門	2	美術表現	2	
	根室と自然	2	外国語	ロシア語	4～6
	応用科学	2		中国語	4～6
	地域と自然	2		ハンガール	4～6
	生命科学	3		日本語	2～6
	地球環境	3		応用英語	2
	知床自然概論	2		実用英語	2
	生活と物理	2		カナダ研究	2
	化学研究	2		カナダ研究	2

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数	
外国語	英会話	2	農 業	基礎微生物	2	
	リスニング	1		乳牛	2	
	ビジネスと英語	2		畜産科学	6	
	B S 英語	1		飼料科学	5	
	リスニング	1		家庭菜園	2	
	英語音声表現	2		農業福祉	2	
	創作英語	2		野菜基礎	3	
	英語アドバンスト	2		草花基礎	3	
	英語ベーシック	2		農業経済概論	2	
	フラッシュアップイングリッシュA	2		食品科学基礎	2	
	カレントイングリッシュA	2		生産科学	2 ~ 3	
	フランス語	2		農業マネージメント	2	
	外国事情	2		農業機械利用	2	
	英語講読	3		食品流通基礎	2	
	英語構文	3		畜産技術	2	
	英語講読	3		果樹活用	2	
	英語講読	2		生活作物	3	
	総合英語講読	2		園芸作物	2	
	農 業	生物工学		2 ~ 4	造園基礎	2
		緑地環境		2 ~ 4	草花利用	2
生活科学		2 ~ 4	経営情報	2		
園芸デザイン		2 ~ 4	食品加工	3		
地形計測		2 ~ 4	草花活用	2 ~ 6		
環境農業土木		2 ~ 8	森林育成	7		
環境科学入門		2	資源活用	3		
農業・農村ライフ		2 ~ 4	蕎麦	1		
森林空間利用		2	農業簿記	2		
農業生物活用		6	微生物基礎実習	2		
農産食品衛生		5	植物バイオ	2		
農畜産物生産		4	動物バイオ	2		
農業数理		1 ~ 2	森林情報解析	2		
農業土木実習		1	農業数学	2		
森林実習		1	森林管理	5		
森林測量		4	畜産環境	2		
生活園芸		2	生物環境	2		
畜産		2	生物培養	2		
森林情報解析		2	施設園芸	2		
食品衛生管理		2	森林環境	3		
飼料		4	森林資源活用	3		
畜産活用		2	フラワーデザイン	2		
畜産物製造		2	酪農	4		
測量士(補)		3	製品開発	2		
造園施工		2	食品製造機器	2		
森林工学		3	造園技能	2		
森林総合利用		2	飼料作物	2		
農業経済基礎		2 ~ 4	水稻	3		
畜産基礎		4	土壌肥料	2		
測量技術		4	社会基盤工学	2		
食物デザイン		4	造園緑化材料	2		
畜産概論		2	生産流通	2		
食品加工入門		2	基礎微生物	2		
農業機械整備実習		2	草花基礎	2		
酪農		2	環境システム	3		
酪農		3	品質管理	2		
危険物概論		2	農業システム	2		
食品販売		2	環境管理	2		
応用微生物		2 ~ 4	農業土木施工利用	2		
作物生産		4 ~ 7	農地農村環境	2		
農業機械基礎	2 ~ 6	農業環境科学	2			
野菜園芸	4	環境農業	2			
蔬菜園芸	3	作物作業機械	2			
乳製品加工	2	機械利用	2			
			馬学	6		

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数
農 業	馬利用学	6	商 業	コンシューマファイナンス	3
	畜産作業機械	2		ビジネス講座	3
	環境水利	3		商業計算	2
	畜産加工	3		簿記会計	2
	森林科学利用	2		コンピュータ技術	3
	生物利用	2		コンピュータグラフィックス研究	2
	アグリビジネス	2		システム開発	3
	畑作園芸	3		プログラミング研究	2
農業土木設計	2	マルチメディア		3	
工 業	建設機械	2 ~ 4		電卓応用計算	2
	建設機械	2 ~ 4		ホテル実務	2 ~ 4
	建設基礎	2 ~ 4		プロモーション	3
	メタルクラフト	2 ~ 4		システムアドミニストレータ	4
	CGデザイン	2		エンドユーザコンピューティング	2
	制御技術	2		ビジネス知識	4
	環境工学	2		ビジネス応用	3
	デジタルコミュニケーション	2		国際事情	2
	地域産業と化学	2		原価計算演習	2
	有機化学	2		ネットワーク基礎	2 ~ 5
	造園基礎	2		ビジネスコミュニケーション	3
	CAD演習	2	システム設計	2	
	建築応用学	2	職場環境	2	
	生活と化学技術	2	プログラミング実習	2	
	環境土木工学	2	情報管理	3	
	土木応用演習	2	ビジネスコンピューティング	3	
	電気施工技術	2	ビジネスアプリケーション	4	
	交通環境	2	ネットワークシステム	2	
企業実習	2	ネットワークマネジメント	3		
商 業	オフィスオートメーション	3 ~ 6	工業及び商業	コンピュータ基礎	3 ~ 6
	観光一般	2 ~ 4		水 産	海洋工学
	観光法規	2 ~ 4	水産食品栄養		2 ~ 4
	旅行業務	4 ~ 6	水産食品実務		2
	広告	2 ~ 4	マリンバイオテクノロジー		2 ~ 4
	オペレーティングシステム	2 ~ 5	基礎微生物		4
	コンピュータグラフィック	2 ~ 4	食品サイエンス		2 ~ 4
	デザイン実習	2 ~ 5	品質管理		6
	データベース	2 ~ 5	水産食品環境科学		2 ~ 4
	秘書実務	2 ~ 4	通信英語	2 ~ 4	
	市場調査	2 ~ 4	応用微生物	3	
	簿記演習	2 ~ 4	食品トレーサビリティ	2	
	文書処理演習	2 ~ 4	家 庭	生活デザイン	2 ~ 6
	コンピュータネットワーク	2 ~ 4		生活教養	2 ~ 4
	ビジネス実務	2 ~ 4		ライフデザイン	1 ~ 2
	情報基礎	2 ~ 4		被服技術と理論	1
	ビジネス情報基礎	2 ~ 6		アパレルCAD	3 ~ 4
	原価管理	2 ~ 4		生活福祉基礎	2
	ソフトウェア基礎	2		生活と人権	2
	商品開発	3		生活科学	3
	ビジネスマナー	2 ~ 4		生活福祉デザイン	2
	アプリケーションソフト	2 ~ 5		食物	3
	オフィスワーク	3		手芸	2
	基礎ビジネス	3		保育介護	6
	画像処理	2 ~ 4	くらしと食物	1	
	パソコン組立	2	食物研究	2	
	観光実践	2 ~ 4	食物研究	2	
	情報と社会	2	生活福祉実習	2	
コンピュータ会計	2	羊と織物	2		
電卓基礎計算	2				
ビジネス国際	3				
技術商業	3				
デザイン文書	2				

教科名	学校設定科目名	標準単位数
看護	看護総合演習	2 ~ 5
情報	Webデザイン 情報機器概論	2 1
福祉	老人介護 福祉と情報 福祉と健康科学 健康福祉 形態別介護技術 福祉介護基礎 福祉概論	2 ~ 4 2 2 ~ 4 1 2 3 2
理数	環境科学 郷土の自然 情報数学 環境保護 環境情報処理 野外活動 湿原の科学 環境研究	2 ~ 3 1 ~ 2 2 ~ 4 2 3 2 2 4
工芸	工芸概論 工芸史 基礎造形 工芸基礎 工芸製作 工芸製作 工芸製作 工芸製作 工芸製作 図法・製図 生活工芸 生産工芸 加工技術 インテリア工芸 基礎美術 生活美術 総合美術 環境工芸	2 ~ 4 2 ~ 4 2 ~ 4 2 ~ 6 4 ~ 6 4 ~ 6 4 ~ 6 4 ~ 6 4 ~ 6 2 ~ 6 2 4 1 2 1 2 4 4
体育	専攻体育 リズム運動	2 2
英語	プレゼンテーション	3

学校設定教科名	当該教科に関する科目	標準単位数
産 業 社 会	産業社会と人間	2 ~ 6
国 際 理 解	国際教養 比較文化 国際ボランティア基礎 外国文学 外国映画と文化 隣国コミュニケーション	1 ~ 2 1 ~ 2 1 ~ 2 2 2 ~ 4 2
総 合	課題研究 沼田の歴史と文化 アウトドア基礎 「大雪」基礎 サイエンスアプローチ ベーシックスタディ ボランティア	2 ~ 4 3 2 3 1 2 1 ~ 4